



2026新年会開催

副理事長 安土重春

1月18日(日)中丸コミセンで新年会が開催され、21名が参加しました。会は南支部栗原理事の司会挨拶のあと安理事長より新年の挨拶が述べられ、棚井顧問の含蓄あるお言葉と乾杯のあと、お楽しみ余興タイムへと進められました。

塙さんが、福を呼び込むという「江戸芸かっぱれ」を披露して余興の幕あけ、きれと調子の良い踊りに江戸の『粋』を感じました。

ゲームは全員参加で個人戦の輪投げ得点ゲームで始まりました。皆さんなかなか方向が定まらない輪の行方に童心に帰って必死で輪の投げ込みをしていました。

次は小豆の移し替えゲームで5人一組の団体戦でテーブルに用意された小豆を丸箸でつまんで脇の空き皿に移すというものです。

制限時間は5分で、各チームの選手が順番で行い移し終えたときの小豆の総数で勝敗を決めるというものです。やはりリレーゲームは応援が面白く親睦が深まります。

ゲームのトリはビンゴゲームです。電子機器が選んだ番号がモニタに表示されるたびに大いに盛り上

がります。会員から提供された大当たりの景品も、いくつかあったりして大賑わいでした。

会食の時間も、参加者同士の会話で盛り上がりました。美味しいお弁当を囲みながらの会食。会員差し入れの手作りの漬け物や小料理が食卓に賑わいを添え、普段の活動ではなかなか話せないような話題で交流を深めることができました。

参加者からは「初めて参加したが楽しい会だった」という声も聞かれ、交流と親睦を深める新年会は成功裏のうちに終わることができました。

今年の新年会は南支部の担当で実施して頂きました。南支部会員のなかには準備するのも初めてという方もいて11月半ばから開催内容の打ち合わせや準備品の買い出し・ゲーム選定や景品や果物、小料理等を差し入れていただいた会員の皆様にもこの場をお借りしてお礼申し上げます、誠にありがとうございました。

まだ参加したことがない会員からは敷居が高そうで、との声も聞かれますが、そんな心配はありませんので是非次回には参加していただければと思います。

楽しかった電車で行く「名画鑑賞会」

東支部理事 本多清子

寒さも一旦落ち着いた穏やかな1月28日(水)、美術連盟17名で上野国立西洋美術館で開催のオルセー美術館所蔵の名画を鑑賞しました。

JR上野駅から美術館までの近いことなども催行の決めてとなり年末に電車の予約チケットや観覧チケットを購入、会場近くのレストラン予約等の準備をし、ワクワク、ドキドキしながら出かけました。

美術館の当日券を購入する人の行列を横目に、中に入ると大作の前は多くの人で混雑し、圧倒されました。モネ、ドガ、ルノワール、セザンヌの本物の作品を身近で観ることができ、その時代の風景、衣装も興味深く、筆のタッチ、色彩、光の当たり方などに感動し、見入ってしまいました。

画面からサワサワとした会話や音楽や風の音など

が聞こえてきそうでした。出口近くにはオリジナルグッズの記念土産品が沢山ありました。私の体力のなさで後半は座れるところばかり探していましたが、体力があれば、もうひと廻り観たい程でした。

ランチは期待の美味しい「大名御膳」は皆完食。帰りの電車の時間までの自由時間は近くのお寺やボタンまつりの上野公園の散策、アメ横や上野駅の食品街での買い物、コーヒーショップでゆっくりする人それぞれでした。帰りの電車の中でも素晴らしかった絵画の余韻にひたりながら会話がはずみました。

旅行保険に100円をかけたのがお守り代わりとなり皆様のご協力のおかげで全員無事に帰途に着きました。ありがとうございました。

皆で行く電車の旅もいいものだと感じました。



アートを愛する皆様はやっぱりおしゃれ♡



豪華なランチに舌鼓



★ 新年会スナップ 今年も元気でがんばりましょう!! ★

ノンアルだけどね、乾杯



小豆が逃げます



優賞!



50肩でつらい





仲支部

黒沢恵子さんに

Tea タイム

- 絵を描こうと思ったきっかけはどんなことですか。
- ▲ 子供の頃から絵を描くのは好きでしたが、なかなか機会がありませんでした。
50代の頃にひたちなか市前渡り公民館で絵画教室で絵画教室があると紹介されて遊び半分通っていました。
なので少しも上達しませんでした。
- 絵を描いて「良かったな～」と思ったことなどありますか。
- ▲ 今は日曜アートの会に入れて頂き楽しく描いています。
東海美術連盟にも入れて頂き先生方のアドバイスもあつたりで少しは上手になってきたように思います。

- 心がけている健康法などありましたら教えてください。
- ▲ なるべく近くを歩いたり集会所で健康体操をしたりしています
- 絵を描く以外に何か楽しんでいることはありますか。
- ▲ 少し前までは陶芸教室に20年くらい通っていました。
友人とランチに行ったり、花の手入れも楽しいです。
- 水彩を描かれますが、水彩の好きなのところは。
- ▲ 水彩画のやわらかい感じと手軽に描けるとところが好きです。



ご自宅のお庭で、庭にもたくさんの作品が



お花以外はすべて黒沢さんの陶芸作品です

公募展だより 入選おめでとう! わくわく美術展

第30回 茨城県健康福祉祭いばらきねんりん文化祭

2.21~2.26ザ・ヒロサワシティ会館



夜明け 豊島 和久



県展「特賞」おめでとうございます

理事長 安久 則

昨年11月に開催されました「60周年記念・県芸術祭展覧会」洋画部門において埴千恵子さんの作品、「・・・カタチヲカエテ」が最高賞である「特賞」を受賞しました。誠にありがとうございます。1月7日には山田村長に表敬訪問して報告して参りました。

今回の県展では他にも洋画・日本画・彫刻部門で入選・入賞など東海美術連盟会員が大活躍でした。今後も皆様のご活躍をお祈りいたしつつお祝いの言葉と致します。



大きな賞状と盾をいただきました

受賞のことば

事務局 埴 千恵子

2025年の締めくくりの茨城県芸術祭展覧会で思わぬ受賞の知らせを聞き、とても信じられずに実感が湧きませんでした。聞けば抽象作家の受賞はこれまでなかなかないこと、その中であろうことかまさか自分がという感じです。ひょんなことから令和元年に今の形の「流し」の作品を初めてから、絵の具の重ね方や順番の違いからでも、作品が大きく変わるのがとても魅力的でした。しかしながら寓意性が大半を占めるので、出来上がりに満足がいかないときは、泣く泣く流した絵の具を掻き取り、一からやりなおすこともしばしばありました。イメージとかけ離れることなく、仕上げるには寓意性ばかり頼るのではなく、流れを導いたり足したりも必要で、不器用な私がそれができるようになるまでには6年かかりました。少し学習して賢くなったのかもしれませんが。

これからさらなる進化をとげるにはどうしたら良いのかアップデートしていきたいと思います。

東海村ボランティア連絡協議会 交流会に参加して

事務局 長 高野 千夏子

1月31日に「絆」で東海村ボランティア連絡協議会交流会がありました。美術連盟から、川崎千恵子さんと高野が参加しました。今回は今流行りのファ

シリテーター(会議などを中立的な立場で進行・促進する人)の進行で、今までと違う交流会となり、他団体の皆さんと楽しく密に交流することが出来ました。

Information

第38回アートロード展	2月1日(日)~4月30日(木)	協賛店 (アートロード会員)
第33回土なかま彫塑展	3月15日(日)~21日 10:30~18:00 (21日15:00)	東海ステーションギャラリーA
東海美術連盟総会	3月22日(日)9:30~11:30	中丸コミセン 会議室
北沢努×戸田和子	4月25日(土)9:00~17:00(水曜日休館) (21日15:00)	福島県金山町妖精美術館
アートロード総会	4月26日(日) 13:30~16:00	中丸コミセン 会議室
2026東海村芸術祭(展示部門)	5月10日(日)~6月10日(土)10:00~17:00(最終日(15:00))	東海ステーションギャラリーA・B
(東海美術連盟展示)	5月24日(日)~5月30日(土)10:00~17:00(最終日(15:00))	東海ステーションギャラリーA・B